

## ユーザーズマニュアル

## FVB ControlEditor 1J

UM-FVB-ControlEditor1J-B-050418

このたびは、FV-B シリーズ用コントロールエディタソフト FVB ControlEditor (エフビービーコントロールエディタ)をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本ソフトの優れた機能をご理解頂き、末永くご愛用頂くためにもこのマニュアルをよくお読み下さい。

目次		
1	概要	2
2	特長	2
3	FV-B シリーズ用コントロールデータ作成手順	3
4	動作環境	3
5	適用コントローラ	3
6	適用CFカード	4
7	適用音声データ (WAVEファイル)	4
8	ソフトウェアとキーコード (KEY CODE) の入手	5
	ソフトウェアの入手	
	KEY CODE の入手	
9	ソフトのインストール	5
	インストール	
	アンインストール	
10	ソフトの初回起動 (使用許諾契約の同意とユーザー情報登録)	7
11	KEY CODE 入力	7
12	エディタ画面 (編集画面) の説明	8
13	詳細設定 (音声データの事前登録、LED 点滅パターン/ブザー鳴動パターンの設定)	9
	Voice データ登録	9
	LED 点灯点滅パターン設定	10
	ブザー鳴動パターン設定	10
	システム設定	10
14	コントロールデータの編集	11
	シート No. の選択	11
	基本テーブルのデータ入力	11
	タイムテーブルのデータ入力	11
	●作業名の入力	
	●目標時間、実業時間のデータ入力	
	●音声データ、LED 表示灯、ブザー等のデータ入力	
15	シート複製	14
16	テスト機能	15
17	コントロールデータ作成	16
18	コントロールデータのCFカードへコピー	16
19	印刷	16
	[参考資料] 使用コントローラと LED No. の対応表 シート No. と機種種の IN 入力の対応表.	17

## VoiceNavi 三共電子株式会社

〒389-1102 長野県長野市豊野町大倉3500-17

TEL 026-257-6210 FAX 026-217-2893

E-mail: info@voicenavi.co.jp

URL: http://www.voicenavi.co.jp

## 1.概要



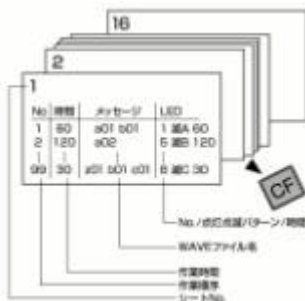
FVB ControlEditorとUSB カードアダプタ

<音声メッセージ>作業手順・案内ユニット専用コントローラ FV-B シリーズのコントロール データを「プログラム知識不要」で手軽に作成できます。エディタ画面上で、作業順番毎に作業名、目標時間・実作業時間、音声データ (WAVE ファイル) LED No. LED 点灯点滅パターン・時間、ブザー鳴動有無、パターン、時間 などを入力し、コントロールデータを作成します。作成したコントロール データを CF カードにコピーして FV-B シリーズにセットし、使用用途にマッチしたコントロールモードを設定して使用します。

## 2.特長

### 1 シート 最大 99 作業

1 シート (作業手順書) には、最大 99 作業までデータ入力できます。



### シートのコピー (複写)

データ入力したシートをコピー (複写) できます。コピーしたシートのデータを変更して別のシートを作成できます。

### 音声データは 255 まで事前登録できます

詳細設定画面上で音声データ (WAVE ファイル) を最大 255 まで事前登録できます。

### LED 点滅パターン登録も簡単!

詳細設定画面上で LED の点滅パターンも時間を変更して 3 パターンまで設定できます。

### ブザー断続パターン登録も簡単!

詳細設定画面上でブザーの断続パターンも時間を変更して 3 パターンまで設定できます。

### テスト機能

エディタ画面上のテストボタンで登録した内容により個別または一括で簡易テストできます。

### 作業名、目標時間 実作業時間

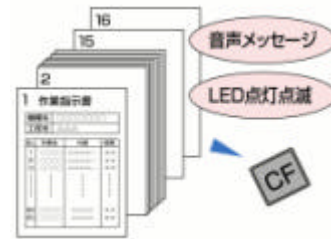
エディタ画面上のシート (作業手順書) 上に作業名、目標時間・実作業時間を入力できます。

作業名は行単位で移動・追加・削除ができます。

### 1 枚の CF カードに最大 16 シート

最大 16 シートまでデータ入力できます。

シート選択は FV-B シリーズ本体上の DIPSW、接点端子またはシリアル通信で行います。



### 実作業時間の自動計算機能

目標時間をそのまま実作業時間として、または目標時間×%で実作業時間を自動計算して入力できます。

もちろん、手入力でも入力できます。

### 音声データ (WAVE ファイル) の登録

エディタ画面上で、作業順番毎に音声データ ( WAVE ファイル) を選択して登録します。

### LED 表示灯の登録

エディタ画面上で、作業順番毎に LED No.・LED 表示灯点滅パターンを選択・時間入力をします。

### ブザーの登録

エディタ画面上で、作業順番毎にブザー鳴動有無・パターン選択、時間入力をします。

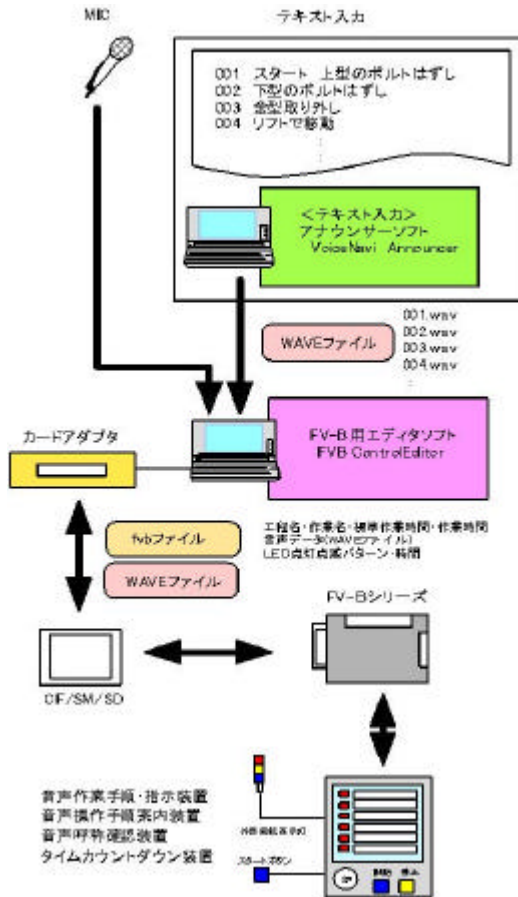
### 作成情報

コントロール データ画面上でコントロール データファイル名、保存フォルダ名以外に作成者、作成日、コメントなどの作成情報も入力できます。

### 印刷

エディタ画面、詳細設定画面、コントロールデータ作成 画面で入力した データを A4 用紙で印刷できます。

### 3 .FV-B シリーズ用コントロールデータ作成手順



Windows パソコン上で、作業順番毎に作業名、目標時間・実作業時間、音声データ(WAVE ファイル)、LED No. LED 点灯点滅パターン 時間、ブザー鳴動有無、パターン、時間などを入力することにより FV-B シリーズのコントロールデータファイルを手軽に作成できます。

#### ■音声データの事前登録

詳細設定画面上で音声データ(WAVE ファイル)を最大255まで事前登録できます。音声データはお手持ちのパソコンでマイク録音、スタジオ録音や別売の<テキスト入力>アナウンサーソフト VoiceNavi Announcer(ボイスナビアナウンサー)などで作成します。

#### ■パターン設定

LED 表示灯の点滅間隔パターン・ブザー鳴動パターンの設定は詳細設定画面上で各3パターン設定できます。

#### ■作業手順内容のデータ入力

エディタ画面上で、作業順番毎に作業名、目標時間・実作業時間、音声データ(WAVE ファイル)、LED No. LED 点灯点滅パターン・時間、ブザー鳴動有無、パターン、時間などを入力します。

#### ■簡易テスト

画面上の LED、ブザー、音声のマークが点灯点滅します。また音声データはパソコンのオーディオ機能を使用して再生出力します。

#### ■コントロールデータの作成

データファイル名、保存フォルダ名など所定事項を入力して、コントロールデータを作成します。

#### ■CFカードへのコピー

USBカードアダプタ経由で作成したコントロールデータと音声データ(WAVE ファイル)をCFカードにコピーします。

#### ■コントロールモードの設定

FV-B シリーズ上の DIP SW で使用用途に合ったコントロールモードを設定します。

### 4.動作環境

パソコン	下記 OS 搭載に Windows マシン WindowsXP/2000
メモリ	256MB 以上
ハードディスク	登録する音声データ(WAVE ファイル)の空き容量は必要
適用カードアダプタ	PC カードタイプまたは USB 接続タイプ FV-B シリーズ の場合「コンパクト用」

### 5.適用コントローラ

本ソフトで作成したコントロールデータは下記のコントローラで使用することができます。

適用コントローラ	FV-B シリーズ (または当社が製造販売する製品)
----------	----------------------------

## 6. 適用CF カード

FV-B シリーズで使用できる CF カードは次の通りです。

【指定 CF カード】 (注)下記または当社が指定する CF カード

カード容量	登録時間		IO データ機器	IO データ
	22.05KHz 16Bit時	44.1KHz 16Bit時		
32MB	約 11 分	約 5 分	CFS-32M(HI)	CFS-iV32
64MB	約 22 分	約 11 分	CFS-64M(HI)	CFS-iV64
128MB	約 44 分	約 22 分	CFS-128M(HI)	CFS-iV128
256MB	約 88 分	約 44 分	-	CFS-iV256

(注)上記以外で 動作確認済みメモカードのメーカー型式はホームページ上に掲載してきます。

<テキスト入力>アナウンサーソフト VoiceNavi Announcer で作成できる音声データ (WAVEファイル) は22.05KHzタイプです。

(注)指定メーカー・型式以外のカードは動作保証外になります。

なお、カード本体の不良に関しては、当社では保証・対応していません。カードメーカーへ返却・修理願います。

【CF カードに関するトラブル】

CF カードと機器との不適合 (カードが認識できない) などは主にカード内のカードコントロール LSI に起因しています。

CF カードの大量購入する場合、必ず、動作確認の上、ご購入下さい。

■カードの脱着 必ず、電源 OFF 状態でカードの脱着を行って下さい

■デジカメで使用したカードの場合 【フォーマット】 Windows / パソコンで「フォーマット」処理をします。

## 7. 適用音声データ (WAVEファイル)

本ソフト並びに FV-B シリーズで使用できる音声データ (WAVEファイル) は次の通りです。

【適用ファイル名形式】 8.3 形式 (アルファベット英数字 8文字表示) [例]12345678.wav aaaaa123.wav  
 【注】ロングネームのファイル名はご使用できません。 -J . などが入ったファイル名は使用できません。

【1 ファイル容量制限】 64MB 未満

【推奨サンプリングモード】 44.1KHz 16Bit/8Bit Mono または 22.05KHz 16Bit/8Bit Mono (注)ステレオデータ不可

【FV-B シリーズでは再生できない WAVE ファイル】

- 主に出所不明な WAVE ファイル  
 (注)拡張子は .wav ですが、実際お違ふファイル。パソコン上では再生してします。
- ヘッダー情報は一般的ではない WAVE ファイル  
 (注)一部で録音ソフトで作成した場合、ヘッダー情報が一般的でない場合、FV-A 上では再生できません。  
 この場合、WindowsOS 付属の「サウンドレコーダ」で読み込み、保存すると使用できる場合があります。
- ファイル名が上記の適用ファイル名形式ではない場合  
 (注)エディタ上では再生してしまふ場合がある。

【<テキスト入力アナウンサーソフト> VoiceNavi Announcer】

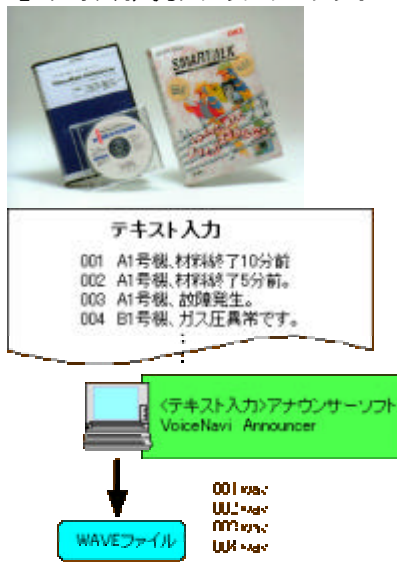
Excel 上でテキストデータ入力で

音声データ (WAVEファイル) を作成できます

テキスト入力アナウンサーソフト 「VoiceNavi Announcer」(ボイスナビアナウンサー) は表計算ソフト Excel 上で最大 255 ヶメッセージまでのテキスト入力、試聴、WAVE ファイル保存の一連の業務ができる Excel 用のアドオンソフトです。

テキストデータから音声に変換する エンジンに沖電気製の「SMARTTALK」を採用しています。

本ソフトを使用することにより、手軽に 試聴しながら テキスト入力による音声データ(WAVE ファイル)作成できます。



## 8. ソフトウェアとキーコード(KEY CODE)の入手

当社のホームページ [www.voicenavi.co.jp](http://www.voicenavi.co.jp) からダウンロードします。

本ソフトを使用する場合、KEY CODE が必要ですので、オンラインユーザー登録して KEY CODE を事前に入手してください。

**ソフトウェアの入手 (注)正規版として使用する場合 KEY CODE が必要です。**

ダウンロード版	無償	下記のホームページからダウンロードし、フリー・シェアウェアまたは市販の解凍ソフトで解凍して下さい。 [ホームページ] <a href="http://www.voicenavi.co.jp">www.voicenavi.co.jp</a>
CD-ROM 版	有償	インターネット環境がない場合は CD-ROM 版をご購入下さい。 パック版 (CD-ROM + カードアダプタ) も用意しています。
バンドル版		弊社で販売している他のソフト CD にもバンドルします。 ソフトCD、バンドル時期についてはホームページで発表します。

### ■KEY CODE の入手

KEY CODE 入力しませんと正規版として使用できません。

オンラインユーザー登録後、E-mail でKEY CODE を送付します。

インターネットの場合	<a href="http://www.voicenavi.co.jp">www.voicenavi.co.jp</a>   サポート   ユーザー登録
インターネット環境のない場合	下記事項を記載の上、FAX 026-268-3105 送付してください。FAX で送付します。 (記載事項) 製品型式 FVB ControlEditor 会社名、氏名、住所、TEL FAX

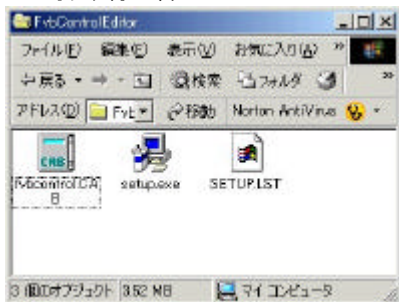
(注) 平日の場合 当日または翌日 土日祝日の場合 月曜日 当社休業日の場合 翌日

## 9. ソフトのインストール

ダウンロードした場合は、圧縮ファイルを解凍後、setup ボタンをクリックしてインストールします。

CD-ROM 版の場合は、CD-ROM 内の setup ボタンをクリックしてインストールします。

### インストール



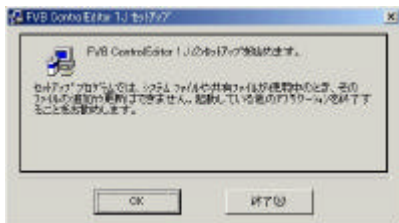
アドミニストレータ 権限でインストールして下さい。

(注)

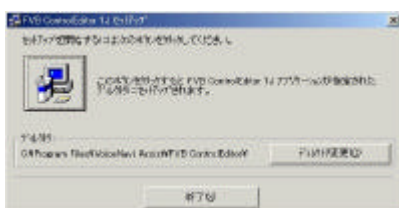
アドミニストレータ権限がない場合、インストールできません。

パソコン上の他のプログラムを全て、終了します。

「Setup」プログラムをクリックして下さい。

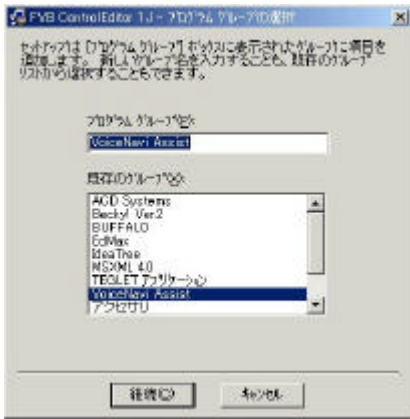


左記の画面が表示されます。



ディレクトリを変更する場合は、ディレクトリ変更ボタンで変更してインストールして下さい。

変更がない場合、|Program Files|VoiceNavi Assit| FVB Control Editor 1J| 内にインストールします。



また | スタート | プログラム | メニュー内にショートカット VoiceNavi Assit を作成します。  
 ショートカット VoiceNavi Assit 内に FVB ControlEditor のショートカットを作成します。



[ソフトの収納先]



インストールしたソフトは Program 内の VoiceNavi Assit フォルダに収納されます



フォルダー VoiceNavi Assit 内に左記のフォルダーができます。

(注)  
 左記の場合、前に FVA ControlEditor(エブブイエーコントロールエディタ)をインストールしてあります。



フォルダ FVB ControlEditor 内に左記の実行ファイルやフォルダが収納されます。

fvbconrol.exe	本ソフト (実行ファイル)
CardData フォルダ	作成したコントロールデータの保存場所
Temp フォルダ	一時データ保存場所

(注)  
 CardData 内のコントロールデータファイルや WAVE ファイルは CF カードにコピーしますので、ショートカットを作成し、My Documents などに置くと便利です。

アンインストール



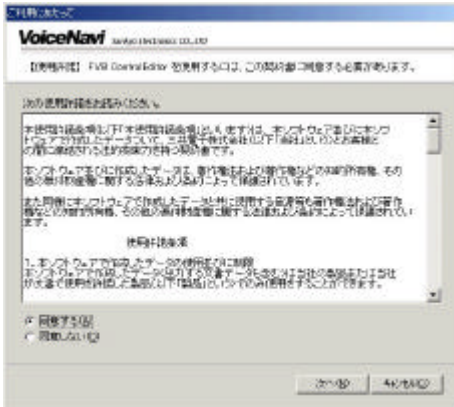
| スタート | 設定 | コントロールパネル | アプリケーションプログラムの追加 ・削除 | 本ソフトを指定し、削除して下さい。 (注) プログラム内 CardData(コントロールデータファイルなど)などはバックアップ後、別に削除して下さい。



## 10. ソフトの初回起動（使用許諾契約の同意とユーザー情報登録）

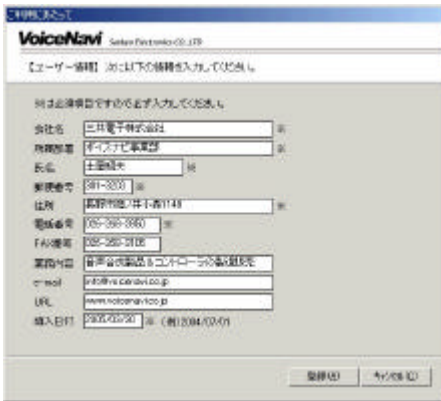
初回のソフト起動時に、使用許諾契約の同意、次にユーザー情報を行います。

### ■使用許諾契約



使用許諾契約画面が表示されます。  
内容を確認の上、同意します。

### ■ユーザー情報登録



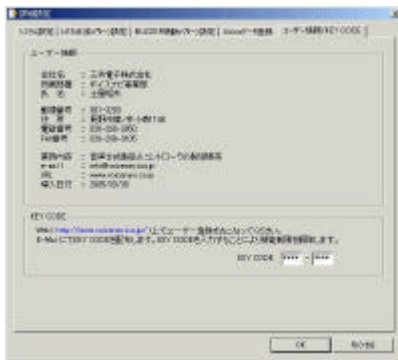
ユーザー情報登録画面が表示されます。  
入力項目を正しく記入ください。

(注)  
本登録事項は著作権保護のために、本ソフトで作成したコントロールデータファイル .fva に記録されます。

終了ボタン ON で(初期)エディタ画面を表示します。

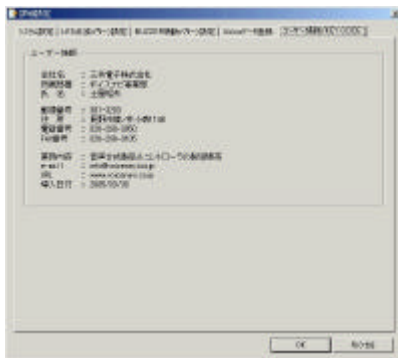
## 11. KEY CODE 入力 (注)事前に、ホームページ上でユーザー登録して、KEY CODE を受領して下さい。

KEY CODE を入力しないと使用できません。



| 詳細設定 | ユーザー情報/KEY CODE | 画面で KEY CODE を入力します。

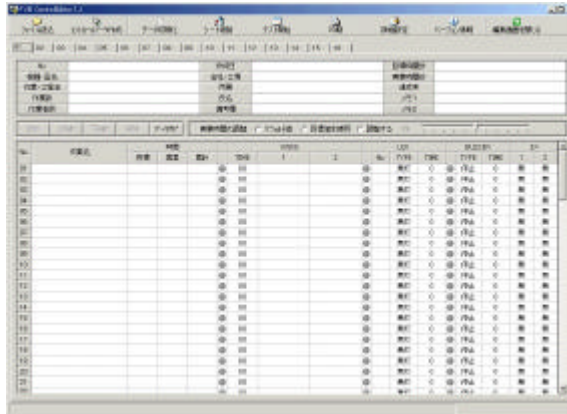
【KEY CODE 入手先】  
[www.voicenavi.co.jp](http://www.voicenavi.co.jp) | サポート | ユーザー登録 |



入力しますと先の画面になります。  
正規版としてご使用できます。

## 12. エディタ画面 (編集画面) の説明










### エディタ画面 (編集画面)



### メニューボタン



メニューボタンで各機能を選択できます。

ボタン	ボタン名	内容
	ファイル読込	作成した コントロールデータを読み込みできます。 (注)ファイル保存はコントロールデータ作成で行います。
	コントロールデータ作成	本画面上で所定データを入力してコントロールデータを作成します。
	データ初期化	本画面上でシート単位または全シートのデータを初期化できます。
	シート複製	本画面上でシートを指定して複写できます。
	テスト開始	簡易テストができます。
	印刷	本画面上で各種情報の印刷ができます。
	詳細設定	本画面上で Voice データ登録、LED 点灯点滅パターン設定、ブザー鳴動パターン設定、システム設定を行います。
	バージョン情報	バージョン情報を記載しています。
	編集画面を閉じる	

### シートタブ



タブの選択でシート1~16を選択できます。

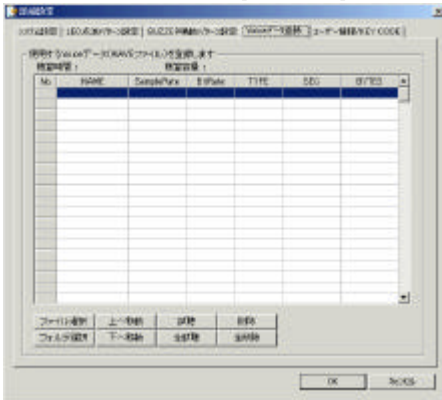


### 13. 詳細設定

コントロールデータの編集を行う前に、詳細設定画面で下記データを設定します。

<b>Voice データ登録</b>	使用したい音声データ (WAVE ファイル) を事前登録します。 エディタ画面上では、事前登録した音声データから選択します。 音声データはエディタ画面上では何回でも使用できます。
<b>LED点灯点滅パターン設定</b>	点滅パターンを時間設定して 3 パターン設定できます。 エディタ画面上では、設定した 3 パターン以外に無灯、点灯 (連続)を加え、5 パターンから選択できます。
<b>ブザー鳴動パターン設定</b>	鳴動パターンを時間設定して 3 パターン設定できます。 エディタ画面上では、設定した 3 パターン以外に停止、鳴動 (連続)を加え、5 パターンから選択できます。
<b>システム設定</b>	使用するコントローラの機種を設定します。 作成するコントロールデータファイル名や保存先のフォルダ名を設定できます。

#### Voice データ登録 (事前登録)



本画面で音声データ (WAVE ファイル) を登録します。  
ここで登録した音声データ (WAVE ファイル) はエディタ画面で登録することができます。  
本画面で、使用する WAVE ファイルを登録します。  
本画面で登録した WAVE ファイルはアドレス・プログラム再生登録で何回でもご使用できます。

#### 登録できる WAVE ファイル

同一ファイルを重複して登録できません。  
本画面では「空き No.」はできません

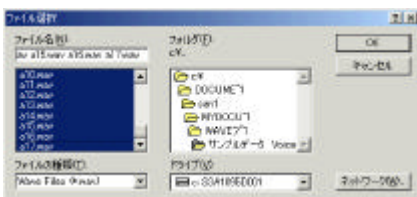
#### 登録できる WAVE ファイル名

8.3 形式 アルファベット英数字の ファイル名  
(注) - ( ) { } など不可

#### 登録可能 WAVE ファイル数 255max.

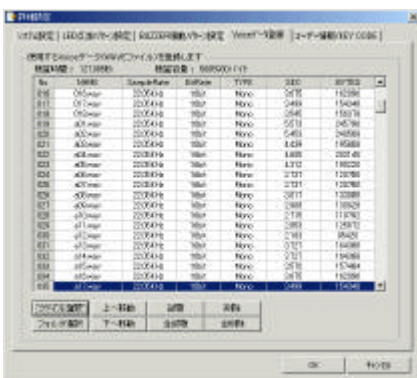
#### サンプリングモード

サンプリングモード
44.1KHz 16Bit/8Bit mono
22.05KHz 16Bit/8Bit mono



音声データ ( WAVE ファイル) はファイル選択、フォルダ指定などで登録できます。

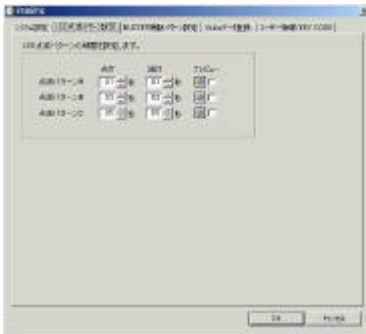
左図はファイル選択ボタンで、音声データ ( WAVE ファイル ) の収納されているフォルダを指定し、フォルダ内の WAVE ファイルを選択して登録します。





ファイル選択	指定したフォルダ内の音声データ (WAVE ファイル) をファイル単位で個別登録します。ファイル全てを選択した場合は一括登録できます。
フォルダ選択	指定したフォルダ内の音声データ (WAVE ファイル) を一括で登録します。
上へ移動	移動する場合、上下の矢印をクリックします。 削除する場合は、削除ボタンをクリックします。
下へ移動	再生したい WAVE ファイルをクリックし、試験ボタンをクリックします
試聴	指定した No. を再生出力します。
全試聴	No.1 から順番に再生出力します。
削除	指定した No. の音声データ (WAVE ファイル) を削除します。
全削除	全ての音声データ (WAVE ファイル) を削除します。

### LED点灯点滅パターン設定



LED 点灯点滅パターンを設定します。

無灯、点灯 (連続) はエディタ画面上で選択できます。

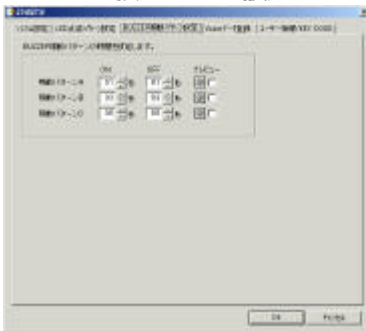
[テスト機能]

プレビューの口欄をチェックしますと、画面上の LED ランプ表示が点灯点滅します。

(注)

テスト機能の LED ランプ表示の点灯点滅はパソコン本体の機能に依存しています。実際の場合、FV-Bシリーズと接続する LED 表示灯により若干、点灯点滅スピードが異なる場合もあります。

### ブザー鳴動パターン設定



ブザー鳴動 (断続) パターンを設定します。

停止、連続はエディタ画面上で選択できます。

[テスト機能]

プレビューの口欄をチェックしますと、画面上の LED ランプ表示が点灯点滅します。

(注)

テスト機能の LED ランプ表示の点灯点滅はパソコン本体の機能に依存しています。実際の場合、FV-Bシリーズと接続するブザーにより若干、鳴動スピードが異なる場合もあります。

### システム設定



使用する機種や作成したコントロールデータのファイル名、保存先を設定します。

(注)

コントロールデータファイル名や保存先はコントロールデータ作成画面でも設定できます。

## 14. コントロールデータの編集

本エディタ画面（編集画面で 16 シート 作業手順書を 編集できます。

### シートNo.の選択

シートタブキーで編集するシート No.を選択します。



### 基本テーブルのデータ入力

機種・品名や作業・工程名などの基本テーブルにデータ入力します。

No.	ABC-123456789	作成日	2005年3月29日	目標時間計	21分03秒
機種・品名	150トン プレス機	会社・工場	長野工場	実業時間計	21分03秒
作業・工程名	A001 段取りがえ	所属	プレス部1課	達成率	100.0%
作業数	15	氏名	長野太郎	メモ1	
作業者数	2名	備考欄		メモ2	

(注)

目標時間計・ 自動計算入力

実業時間計・ 自動計算入力

### タイムテーブルのデータ入力

作業順 No.に作業名を入力し、時間入力を行います。該当する音声データ、 LED 表示灯出力を設定します。

No.	作業名	時間			VOICE		LED			BUZZER			EX		
		目標	実業	累計	TIME	1	2	No.	TYPE	TIME	TYPE	TIME	1	2	
01					00			●	点灯	0	●	停止	0	●	無
02					00			●	点灯	0	●	停止	0	●	無
03					00			●	点灯	0	●	停止	0	●	無
04					00			●	点灯	0	●	停止	0	●	無
05					00			●	点灯	0	●	停止	0	●	無
06					00			●	点灯	0	●	停止	0	●	無
07					00			●	点灯	0	●	停止	0	●	無
08					00			●	点灯	0	●	停止	0	●	無
09					00			●	点灯	0	●	停止	0	●	無
10					00			●	点灯	0	●	停止	0	●	無
11					00			●	点灯	0	●	停止	0	●	無
12					00			●	点灯	0	●	停止	0	●	無
13					00			●	点灯	0	●	停止	0	●	無

### 作業名の入力

No.	作業名
01	B金型をリフトへ乗せる
02	リフトをプレス機へ移動
03	上型のボルトを締める
04	下型のボルトを締める
05	A金型の取り出し
06	A金型をリフトへ乗せる
07	B金型をプレス機へ移動
08	位置を修正
09	下型のボルトを締める
10	上型のボルトを締める
11	下型のボルトをきつく締める
12	上型のボルトをきつく締める
13	A金型のリフトを移動
14	A金型を金型欄へ移動
15	終了
16	

作業順に作業名を手入力で 1 シート 99 作業までデータ入力できます。

(注)

他のデータ入力を併せて入力することもできます。

連動できるLED表示灯出力は使用するコントローラの仕様によります。

【作業名項目の編集】



No.	作業名
01	
02	B金型をリフトへ乗せる
03	リフトをプレス機横へ移動
04	上型のボルトを緩める
05	下型のボルトを緩める



データ入力後、追加・変更できます。

- (編集機能)
- 行の挿入
- 行の削除
- 行の上移動
- 行の下移動
- データクリア

No.01 を指定して、行追加した状態です。

No.01 に空欄が挿入され、データが 1 行づつ下に移動しました。

追加の場合、No.99 にデータが入力されている場合、最終行が消去されます。

目標時間、実業時間のデータ入力

No.	作業名	時間		
		目標	実業	累計
01	B金型をリフトへ乗せる	120	120	120
02	リフトをプレス機横へ移動	120	120	240
03	上型のボルトを緩める	60	60	300
04	下型のボルトを緩める	90	90	390
05	A金型の取り出し	180	180	570
06	A金型をリフトへ乗せる	60	60	630
07	B金型をプレス機に移動	30	30	660
08	位置を修正	120	120	780
09	下型のボルトを緩める	60	60	840
10	上型のボルトを緩める	60	60	900
11	下型のボルトをきつく締める	60	60	960
12	上型のボルトをきつく締める	60	60	1020
13	A金型のリフトを移動	120	120	1140
14	A金型を金型欄に移動	120	120	1260
15	終了	3	3	1263
16				
17				

(注) 目標時間は必須入力ではありません。

目標時間、実業時間をデータ入力します。

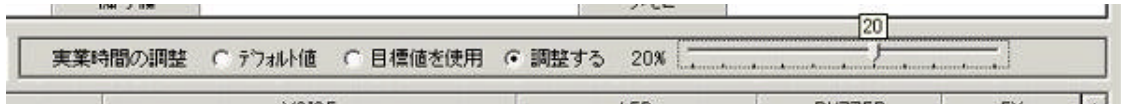
[データ入力方法]

デフォルト値	実業時間の手入力
目標値を使用する	目標時間を実業時間にコピーします。
調整する %	目標時間 × % 自動計算

(注) 実業時間のみのデータ入力で使用できます。

目標時間は必須入力ではありません。

【実作業時間の入力】



[データ入力方法]

デフォルト値	実業時間の手入力
目標値を使用する	目標時間を実業時間にコピーします。
調整する %	目標時間 × % 自動計算

(注) 実業時間のみのデータ入力で使用できます。

目標時間は必須入力ではありません。

**音声データ、LED 表示灯、ブザー等のデータ入力**

作業名に該当する音声データ、LED 表示灯、ブザー等のデータを入力します。

(注) LED(LED 表示灯)、EX(外部連動出力)の接続できる数は使用するコントローラの仕様によります。

No.	作業名	時間			VOICE		LED			BUZZER		EX		
		目標	実業	累計	TIME	1	2	No.	TYPE	TIME	TYPE	TIME	1	2
01	B全型リフトへ乗せる	120	120	120	1.4	001.wav		1	点灯	120	停止	0	無	無
02	リフトをプレス機へ移動	120	120	240	1.2	002.wav		2	点灯	120	停止	0	無	無
03	上型のボルトを締める	60	60	300	1.4	003.wav		3	点灯	60	停止	0	無	無
04	下型のボルトを締める	60	60	390	1.3	004.wav		4	点灯	90	停止	0	無	無
05	A全型の取り出し	180	180	570	1.3	005.wav		5	点灯	180	停止	0	無	無
06	A全型リフトへ乗せる	60	60	630	1.5	006.wav		6	点灯	60	停止	0	無	無
07	B全型をプレス機に移動	30	30	660	1.4	007.wav		7	点灯	30	停止	0	無	無
08	位置を修正	120	120	780	1.4	008.wav		8	点灯	120	停止	0	無	無
09	下型のボルトを締める	60	60	840	1.4	009.wav		9	点灯	60	停止	0	無	無
10	上型のボルトを締める	60	60	900	1.4	010.wav		10	点灯	60	停止	0	無	無
11	下型のボルトをききつけ締める	60	60	960	1.7	011.wav		11	点灯	60	停止	0	無	無
12	上型のボルトをききつけ締める	60	60	1020	1.6	012.wav		12	点灯	60	停止	0	無	無
13	A全型のリフトを移動	120	120	1140	1.7	013.wav		13	点灯	120	停止	0	無	無
14	A全型を全型機に移動	120	120	1260	1.7	014.wav		14	点灯	120	停止	0	無	無
15	終了	8	8	1268	2.4	128.wav		15	派A	3	鳴動	3	無	無
16					0.0				無灯	0	停止	0	無	無
17					0.0				無灯	0	停止	0	無	無

**【音声データ出力】**

VOICE		
TIME	1	2
1.4	001.wav	
1.2	001.wav	
1.4	002.wav	
1.3	003.wav	
1.3	004.wav	
1.3	005.wav	
1.3	006.wav	
1.5	007.wav	
1.4	008.wav	
1.4	009.wav	
1.4	010.wav	
1.4	011.wav	
1.4	012.wav	
1.4	013.wav	
1.4	014.wav	
1.7	015.wav	
1.6	016.wav	
1.7	013.wav	
1.7	014.wav	
2.4	128.wav	
0.0		

詳細設定画面上で事前登録した音声データを選択して登録できます。  
最大 2 データまでの組立再生ができます。

(例) ピンピン+材料A投入

(注) 実業時間を超えた時間の音声データを登録しないで下さい

**【LED 出力】**

LED		
No.	TYPE	TIME
1	点灯	120
2	点灯	120
3	点灯	60
4	点灯	90
5	点灯	180
6	点灯	60
7	点灯	30
8	点灯	120
9	点灯	60
10	点灯	60
11	点灯	120
12	点灯	60
13	点灯	60
14	点灯	60
15	派A	3
16	無灯	0

出力する LED No.を設定します。



LED		
No.	TYPE	TIME
1	点灯	120
2	無灯	120
3	点灯	60
4	減A	90
5	減B	180
6	減C	60
7	点灯	30

点灯点滅パターンを選択し、時間入力します。

(注) 実業時間を超えた時間入力をしないで下さい。

【ブザー出力】

BUZZER		
TYPE	TIME	
停止	0	
停止	0	
鳴動	0	
鳴A	0	
鳴B	0	
鳴C	0	
停止	0	
停止	0	

鳴動パターンを選択し、時間入力します。

(注)

1. 実業時間を超えた時間入力をしないで下さい。
2. 音声データ出力する場合、停止して下さい。

EX 出力

EX	
1	2
無	無
無	無
有	無
無	無

本出力機能の有無・内容はコントローラの仕様によります。

(注) 原則として「無」に設定してご使用下さい

15. シートの複製



1枚のCFカードに最大16シートのデータを収納できます。各シートのデータ内容を変更することにより、多種の製造ライン、設備機器の作業手順・案内に使用できます。

シートNo.はFV-Bシリーズ上のDIP SW、外部接点入力で設定できます。

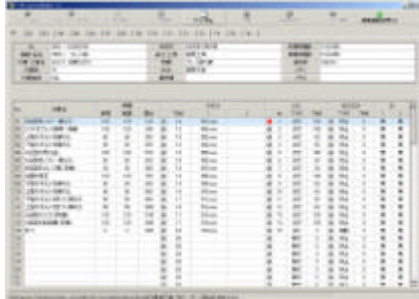
(作成例)

シート No.	実作業時間	コメント
01	10分	標準
02	15分	新人訓練 A
03	13分	新人訓練 B
04	9分	スピードアップ

シート No.	機種・品名	コメント
01	プレス機 50 シ A	オペレータ 日本人
02	プレス機 50 シ B	オペレータ ブラジル人
03	プレス機 100 シ A	オペレータ 日本人
04	プレス機 100 シ B	オペレータ ブラジル人



## 16. テスト機能



本テスト機能により、エディタ画面の編集内容を確認できます。  
 テスト開始ボタン ON で、実業時間経過毎に該当するマークが点灯、点滅します。  
 音声データはパソコンのオーディオ機能により再生出力します。

実行中の作業名の行は青色で表示します。  
 LED は点灯点滅します。

(ご注意)

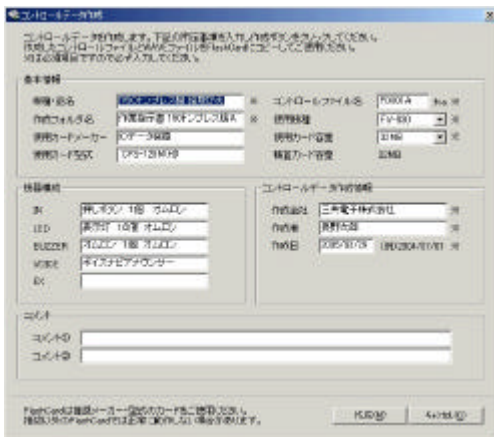
本テストによる LED 点滅パターン、ブザー鳴動パターン、音声データの音質・音色はパソコンの機能によって多少異なる場合があります。おFVBシリーズ上でも同様です。

## 17. コントロールデータ作成

エディタ画面でデータ入力し、テストが終了しましたら、コントロールデータ作成画面に所定事項を入力し、コントロールデータを作成します。

作成したコントロールデータは | Program Files | VoiceNavi Assist | FVB ControlEditor | CardData | 作成フォルダ名 | 内にコントロールデータファイル .fvb を作成後、WAVE ファイル .wav を収納先から複写します。

### 【コントロールデータ作成画面】



(注) \* は必須入力事項です。

<b>コントロールデータファイル名</b> 8.3 形式 アルファベット 英数字 (例) abc_001.fva (注) -( ) [ ] 等不可
--

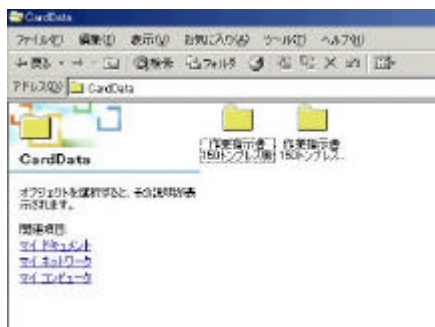
<b>作成フォルダ名</b> 全角 14 文字まで (例) 警報表示盤 工場 A
--



使用できる フォーマット は FAT16 のみです。

(注)

デジタルカメラのフォーマットは使用できません。  
 FAT32 や NTFS のフォーマットは使用できません。



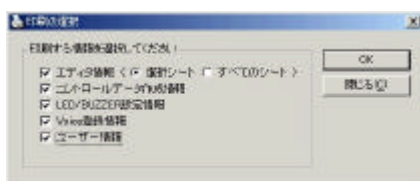
作成フォルダ名 | 内にコントロールデータファイル .fbv を作成後、WAVE ファイル .wav を収納先から複写します。

## 18. コントロールデータのCFカードへコピー

作成した | Program Files | VoiceNavi Assist | FVB ControlEditor | CardData | 作成フォルダ名 | 内のコントロールデータ (fbv ファイルと wav ファイル) を市販の USB カードアダプタ等を使用して CF カードにコピーします。

- (注)
- USBカードアダプタのアクセス LED が点滅終了後、2-3 秒経過後にCFカードを脱着して下さい。  
アクセス LEDが点滅終了しても、実際はデータをコピー途中で、コピー途中でCFカードを脱着するとCFカードは破損します。
  - フォルダ毎コピーしますと、FV=Aシリーズ上ではコントロールデータを認識できません。
  - CardData のソフトカードを My Dokyument 内に作成しますと便利です。

## 19. 印刷



カードデータ作成後、本画面の印刷ボタンで印刷できます。  
左記の情報を印刷できます。

## [参考資料]

## 【使用コントローラとLED No.の対応表】

使用コントローラ			LED No.
その他 FV-B	FV-830-B	FV-820-B	1
			2
			3
			4
			5
			6
			7
			8
			9
			10
			11
			12
			13
			14
			15
			16

## 【シートNo.と機種種のIN 入力の対応表】

(注)シート No.の選択とスタートボタンを同一の IN 入力を使用するモードの場合

シート No	FV-820-B	FV-830-B
1	IN01	IN01
2	IN02	IN02
3	IN03	IN03
4	IN04	IN04
5	IN05	IN05
6	IN06	IN06
7	IN07	IN07
8	IN08	IN08
9		IN09
10		IN10
11		IN11
12		IN12
13		IN13
14		IN14
15		IN15
16		IN16

## VoiceNavi 三共電子株式会社

〒389-1102 長野県長野市豊野町大倉3500-17

TEL 026-257-6210 FAX 026-217-2893

E-mail:info@voicenavi.co.jp

URL:http://www.voicenavi.co.jp